

# 群馬県立世界遺産センターにおける調査研究の動向

## 1 調査研究の概要

群馬県立世界遺産センターは、「世界を変える生糸の力」研究所として、基本テーマ『「富岡製糸場と絹産業遺産群」における技術革新と技術交流に関する調査研究』に取り組んでいる。

セカイト研究会では、県および市町村職員、関係機関や民間の研究者等により、絹産業に関わる調査研究について共通理解を図っている。

また、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値を深めるための研究に関わる情報発信の場として、著名な研究者によるセカイト講演会、および当センター研究員によるセカイト講座を開催している。

## 2 令和4年度の活動

### (1) セカイト研究会

第1回 令和4年6月29日(水)

会場：富岡合同庁舎

研究報告 「群馬県内の蚕種冷蔵施設における水庫等の意義」

中之条町教育委員会 調査員 飯島 義雄

第2回 令和4年8月29日(月)

会場：富岡合同庁舎

協議 「富岡製糸場と絹産業遺産群」に関する調査研究の現在と今後について

第3回 令和5年1月16日(月)

会場：富岡合同庁舎

協議 「富岡製糸場と絹産業遺産群」に関する調査研究のこれから

「セカイトアーカイブ」事業について

第4回 令和5年3月14日(火)

会場：富岡合同庁舎

研究報告 「明治時代の地方勸業政策と養蚕技術－群馬県を中心に－」

群馬県立歴史博物館 学芸員 佐藤 有

### (2) セカイト講演会

第3回セカイト講演会 兼田島弥平生誕200周年記念事業

「伊勢崎の絹産業～蚕種から銘仙まで～」

令和4年11月26日(日)

会場：伊勢崎市緋の郷円形交流館

第一部

「田島弥平 その多彩な活動と業績」

講師：宮崎 俊弥 氏

(共愛学園前橋国際大学 名誉教授)

第二部

「世界史から見た銘仙」

講師：井上 直子 氏

(城西大学 経済学部 准教授)

まとめ

石井 寛治 名誉顧問 (東京大学名誉教授)

### (4) その他講演

①富岡製糸場解説員の会講演会

令和4年4月18日(月)

会場：富岡市生涯学習センター

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産としての価値一次世代へのメッセージ

講師 石井 寛二 名誉顧問

②令和4年度富岡製糸場世界遺産伝道師養成講座

令和4年11月12日(土)

会場：群馬県庁昭和庁舎

「世界遺産の基礎知識と日本の世界遺産」

講師 中島 秀規

③令和4年度「日本絹の里大学」講座

令和4年11月19日(土)

会場：日本絹の里

「明治・大正期の蚕種貯蔵風穴あれこれ」

講師 中島 秀規

④令和4年度 出前講座

(群馬県生協連女性協議会運営委員会)

「富岡製糸場の工女労働」

令和5年2月8日(水)

会場：富岡市生涯学習センター

講師 今井 洋平

(5) セカイト講座

群馬県立世界遺産センター

第1回 令和4年12月11日(日)

「高山社の蚕種改良」

講師：春山 秀幸

第2回 令和5年1月22日(日)

「荒船風穴と蚕種広告」

講師：中島 秀規

第3回 令和5年2月5日(日)

「繰糸技術の伝播 ～日本から中国へ～」

講師：今井 洋平

(6) 現地調査

令和5年1月27日(金)～29日(日)

・秋田県大館市

第9回全国風穴サミットin大館

(大館市北地区コミュニティセンター)

大館郷土博物館

・岩手県平泉町

岩手県立平泉世界遺産ガイダンスセンター



セカイト講座会場風景